

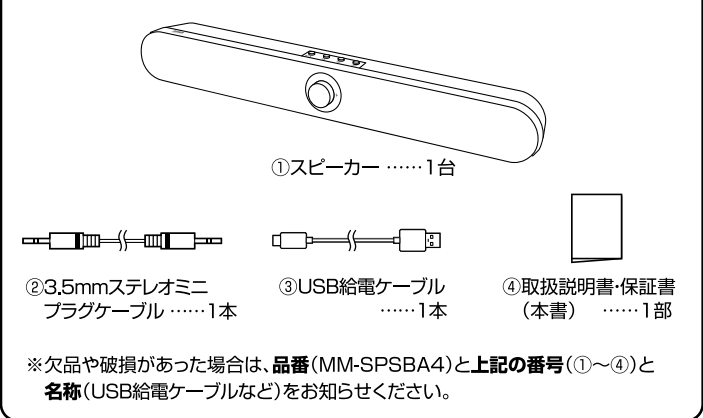
Bluetooth対応 スリムサウンドバースピーカー 取扱説明書

この度は、Bluetooth対応スリムサウンドバースピーカー「**MM-SPSBA4**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理で依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

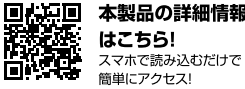
保 証 書		サンワサプライ株式会社	
型 番: MM-SPSBA4		シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL 担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

サンワサプライ株式会社

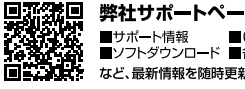
ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL:011-611-3450 FAX:011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区権岡1-6-37 TM仙台ビル TEL:022-257-4638 FAX:022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIKI TEL:052-453-2031 FAX:052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL:06-6395-5310 FAX:06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL:082-264-2716 FAX:082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル TEL:092-471-6721 FAX:092-471-8076
CD/BA/THDaNo

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報は
こちら！
スマホで読み込むだけで
簡単にアクセス！



弊社サポートページはこちら！
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトウェアダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

⚠ 注意	人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
①	注意していただきたいことを記載しています。

⚠ 注意

- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品のケーブル等を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用するください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

デバイス名 MM-SPSBA4

仕様

<スピーカー部>

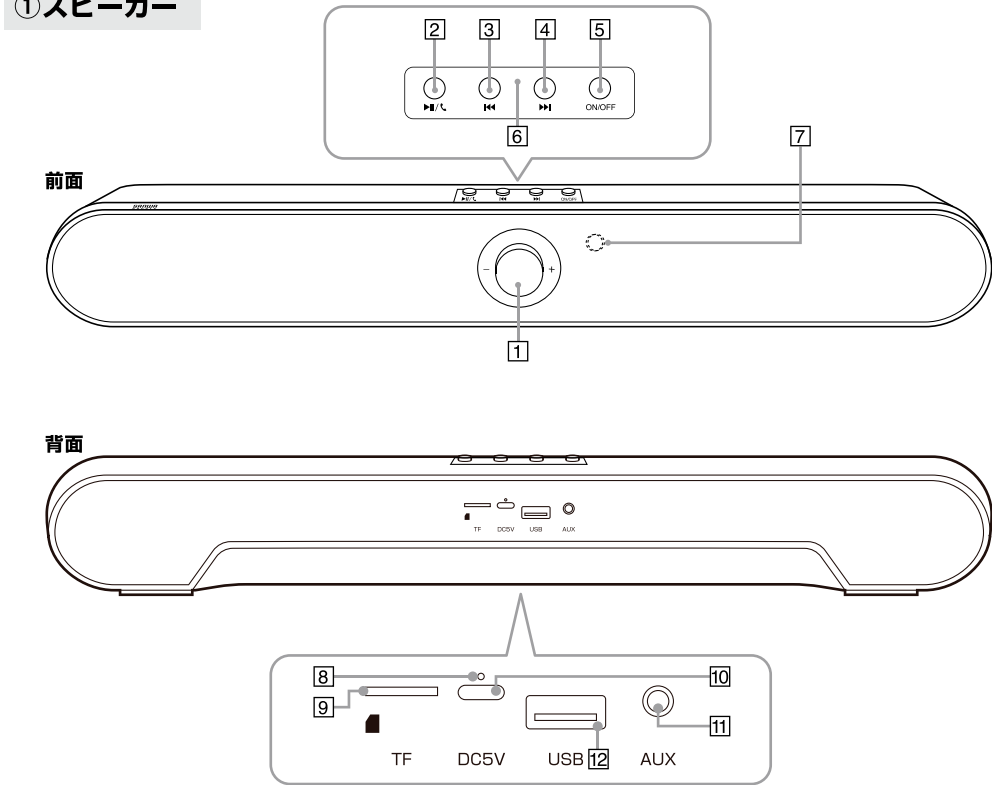
実用最大出力	20W(10W+10W)	電 源	内蔵リチウムイオン電池 (容量:1800mAh)、 またはUSBポートより給電 (DC5V 1A)
周 波 数 特 性	100Hz～20000Hz	充 電 ポ ー ト	USB Type-C
ス ピ ー カ ー 形 式	密閉型 フルレンジスピーカー	充 電 時 間	約3.5時間
ス ピ ー カ ー サ イ ズ	スピーカー部: 2インチ(直径52mm)×2、 バッシュブラジエーター×2	電池持続時間	約6時間(ボリュウム70%時) ※バッテリー駆動時。 使用条件により異なります。
ロ ー ド イ ン ピ ー ダ ン ス	4Ω	サ イ ズ ・ 重 量	W450×D57×H61.6mm・ 約730g(本体のみ)
入 力 端 子	3.5mmステレオミニジャック、 microSD(TF)カード(32GB以下)、 USBメモリ(32GB以下)	付 属 品	3.5mmステレオミニプラグ ケーブル約1.2m×1 USB給電ケーブル約1.2m×1、 取扱説明書(本書)

<Bluetooth部>

適 合 規 格	Bluetooth Ver.5.0	送 信 出 力	Class 2
対 応 プ ロ ト コ ロ ール	A2DP、AVRCP、HSP、HFP	対 応 機 種	Bluetooth 5.0以下の Bluetoothデバイスに対応 Bluetooth内蔵スマートフォン、 iPad、iPhone、パソコンなど
オ ー デ ィ オ コ ー デ ッ ク	SBC		
通 信 距 離	最大約10m(使用環境によって異なります)		

各部の名称と働き

①スピーカー



- 1 ボリュウムコントロールスイッチ
- 2 音楽再生・一時停止
電話応答・終了ボタン

- 3 曲戻しボタン
- 4 曲送りボタン
- 5 電源ON・OFF(※長押し)&
モード切替えボタン

・LINE IN(3.5mmステレオミニ)モード
・Bluetoothモード
・USB DISKモード
・microSDモード

- 6 動作LED
・点灯(青):電源ON
・点滅(青):Bluetoothモード(未接続時)
・消灯:電源OFF時

- 7 マイク搭載位置

- 8 充電LED
・点灯(赤):充電中 ・消灯 :満充電

- 9 microSD差込口

- 10 Type-C給電ポート

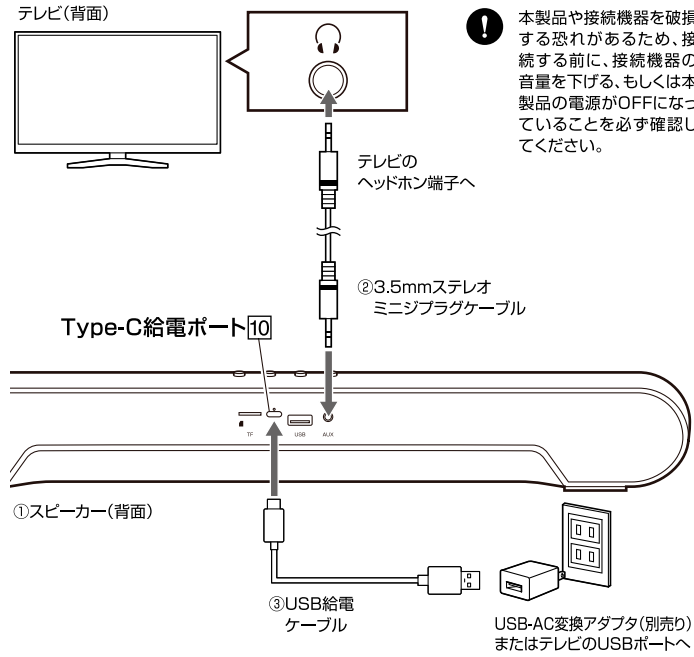
- 11 3.5mm AUX(LINE)入力端子

- 12 USB接続ポート

テレビやパソコン、オーディオ機器に接続して使う(3.5mmステレオミニ接続)

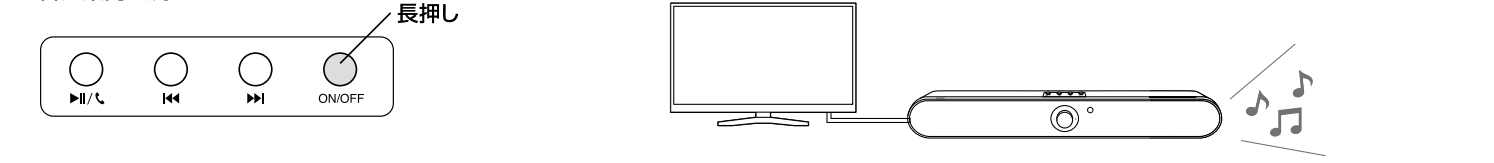
本製品を給電しながら使用してください。ケーブル、USB-AC変換アダプタ(別売り)で給電できます。

テレビとの接続



音声を聞く

- 1 本製品の電源を入れてください。音声案内が流れます。
- 2 テレビなどの音声が出力されます。

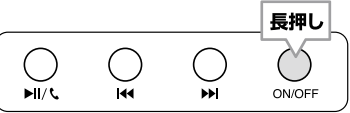


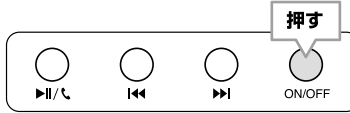
Bluetooth機器に接続して使う

Bluetooth接続を準備する

本製品は、Bluetooth搭載のスマートフォン・タブレットで再生する音楽をワイヤレスで楽しめます。
初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。
ペアリングとは通信を行う機器（相手機器）に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので、下記参考例に従ってペアリングしてください。

- 1** 本製品の電源を入れてください。


- 2** モード切替えスイッチを押し、モードを切替えてください。
音声案内が流れます。


- 3** 動作LEDが青く点滅し
ペアリングモードになります。

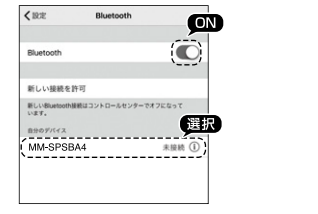

- 4** スマートフォン・タブレットでペアリングを行ってください。成功すると動作LEDが青色に点灯します。

iOSの場合

1.[設定]→[Bluetooth]を選択します。



2.[Bluetooth]をONにし、「MM-SPSBA4」を選択します。

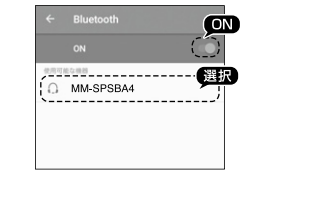


Androidの場合

1.[設定]→[Bluetooth]を選択します。



2.[Bluetooth]をONにし、「MM-SPSBA4」を選択します。

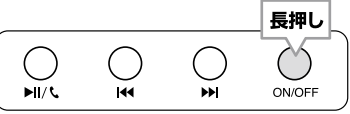


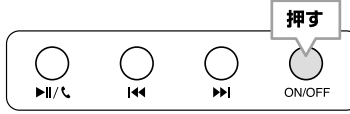
※スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。
その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。
※同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。
※スマートフォンの操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。
※Bluetoothモードからペアリングがしにくい、MM-SPSBA4が発見しにくいときは、本製品の電源を一度OFFにしてください。

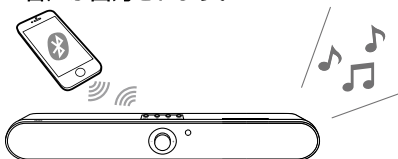
各機器との接続について
一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。
接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

音楽を聞く

- 1** 本製品の電源を入れてください。

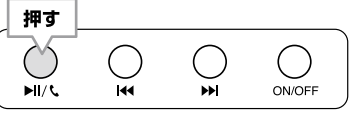

- 2** モード切替えスイッチを押し、モードを切替えてください。
音声案内が流れます。
ペアリング済みの場合は機器と接続されます。

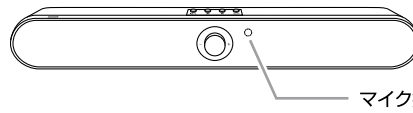

- 3** スマートフォンなどの
音声が出力されます。

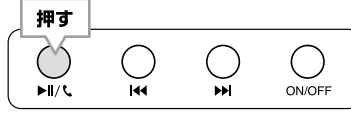


電話をとる

- 1** 音楽再生中に
電話がかかってきたら、
電話応答ボタンを押します。


- 2** スピーカーから相手の声が聞こえます。
本製品のマイクで話すことができます。

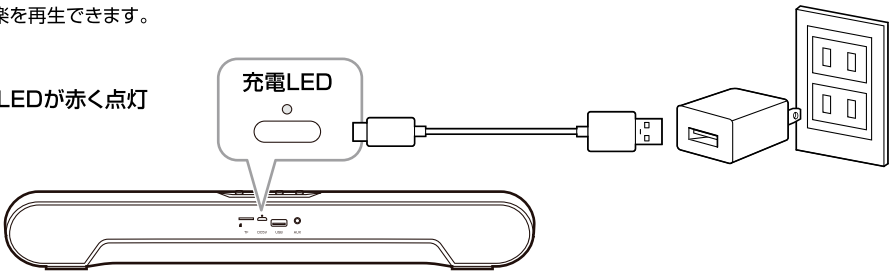

- 3** 電話を切るときは、
電話応答ボタンを再度押します。



電源のとれない場所で使うときは(充電のしかた)

本製品はバッテリーを内蔵していますので、電源が取れない場所でも音楽を再生できます。
内蔵バッテリーを使用する際は、満充電になるまで充電してください。

Type-CケーブルとACアダプタでつなぐと充電が始まり、充電LEDが赤く点灯します。充電が完了すると、LEDが消灯します。

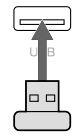


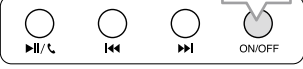
USBメモリ、microSDカードの音楽を聞く

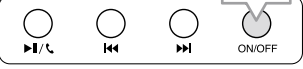
USBメモリの音楽を再生する

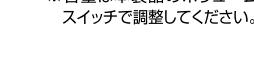
- 対応USBメモリ

 - 最大32GB
 - MP3ファイルのみ対応。
(MP3形式、44.1kHz、128-320kbps)
- 1** USB接続ポートにMP3データの入ったUSBメモリを挿入してください。


- 2** 本製品の電源を入れてください。


- 3** MODE切替えスイッチを押し、モードを切替えてください。
音声案内が流れます。


- 4** USBメモリの音声が出力されます。
※再生順序はデータの記録順です。(ファイル名順、連番順にはなりません)
※音量は本製品のボリュームスイッチで調整してください。



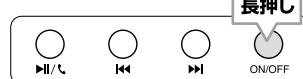
microSDカードの音楽を再生する

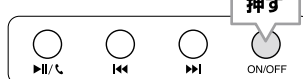
- 対応microSDカード

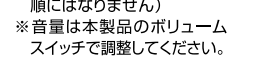
 - 最大32GB(SDHC対応)
 - MP3ファイルのみ対応。
(MP3形式、44.1kHz、128-320kbps)
- 1** microSD差込口にMP3データの入ったmicroSDカードを挿入してください。



micro SDカードは端子面を上にして挿入してください
- 2** 本製品の電源を入れてください。


- 3** MODE切替えスイッチを押し、モードを切替えてください。
音声案内が流れます。


- 4** microSDカードの音声が出力されます。
※再生順序はデータの記録順です。(ファイル名順、連番順にはなりません)
※音量は本製品のボリュームスイッチで調整してください。



モード切替えについて
●モード切替えは、「LINE INモード」→「microSDモード」→「USB DISKモード」→「Bluetoothモード」→「LINE INモード」の順で切替えできます。
●接続している機器が1つの場合は、電源を入れると接続機器に合ったモードの音声案内が流れ、再生が始まります。

よくある質問

モード切替えの音声が聞こえない	ボリュームが小さくはありませんか?ボリュームコントロールスイッチで音量をあげてください。
microSDモード切替えがうまくいかない	接続している機器・メディアがmicroSDカードのみの場合、電源を入れると音声案内が流れ、再生が始まります。 3.5mmステレオミニ接続時は、電源を入れてMODE切替えボタンを1回押してください。音声案内が流れます。 microSDモードになり、再生することができます。
USBモード切替えがうまくいかない	接続している機器・メディアがUSBメモリのみの場合、電源を入れると音声案内が流れ、再生が始まります。 本製品は接続している機器の数によってMODE切替えの回数が変わります。 電源を入れ、下記の回数MODE切替えボタンを押すと音声案内が流れます。 3.5mmステレオミニ、microSDを接続している場合→MODE切替えボタンを2回押す。 3.5mmステレオミニ接続時→MODE切替えボタンを1回押す。
Bluetoothモード切替えがうまくいかない	接続している機器・メディアがBluetooth機器のみの場合、電源を入れると音声案内が流れ、再生が始まります。 本製品は接続している機器の数によってMODE切替えの回数が変わります。 電源を入れ、下記の回数MODE切替えボタンを押すと音声案内が流れます。 3.5mmステレオミニ、microSD、USBメモリを接続している場合→MODE切替えボタンを3回押す。 3.5mmステレオミニ、microSDまたはUSBメモリを接続している場合→MODE切替えボタンを2回押す。 3.5mmステレオミニ接続時→MODE切替えボタンを1回押す。
テレビ本体のスピーカーと本製品の同時出力はできますか?	テレビの機種・仕様・設定によっては、テレビ本体のスピーカーと本製品の同時出力が可能な場合があります。 同時出力することによって、テレビ本体のスピーカーから音声を出したまま、本製品からも出力して手元でテレビの音声を楽しむことができます。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をご確認ください。 (3.5mmステレオミニ接続時に限る) 設定方法の例 ①テレビの設定画面を開いてください。  ②テレビのメニューから、「設定」>「音声設定」など音声設定メニューを選択。  ③「ヘッドホン使用時設定」などヘッドホンの設定メニューを選択。  ④「スピーカー・ヘッドホン併用」など音声の同時出力設定を選択。  ※「ヘッドホンのみ」を選択すると、本製品だけで音を聞くことができます。
各メーカーの主な設定方法	
テレビのメーカー	主な設定方法
ソニー	「設定」・「音質・音声設定」に「ヘッドホン・音声外部出力設定」がある場合は、「ヘッドホン」に設定されていることを確認し、「ヘッドホン使用時設定」を「スピーカー・ヘッドホン併用」にする。
パナソニック	「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」にする。
シャープ	「ヘッドホン」を「モード2」にする。
東芝	「ヘッドホン用出力モード」を「親切モード」にする。
日立	「ヘッドホンモード」を「2」にする。
三菱	「スピーカー音声同時出力」を「入」にする。
※テレビメーカー・機器により設定方法が異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。 ※テレビのヘッドホン端子接続時にテレビから音が出せない機種もあります。 (ヘッドホンなど外部スピーカーとテレビスピーカーの同時出力ができない機種)	